

「箕面市経営再生プログラム」の推進状況

H16.7現在

< 1.1の処方箋実績の主なもの >

1. トップマネジメントの充実・強化

- ・政策総括監の設置
- ・政策決定会議、政策調整会議の設置
- ・経営戦略会議の運用
- ・横断的課題への取り組み（6つのプロジェクト）
 - * 既成市街地の活性化
 - * 北部地域のまちづくり
 - * 保健・医療・福祉の連携再構築
 - * 船場地区のまちづくり
 - * 情報化政策の推進
 - * 地域と行政の協働の新しい仕組みのあり方

2. 行政評価制度

- ・市ホームページでの早期の公開を実現する新システムの稼働
- ・歳出削減の取り組み

目標数値と実績					
	H15	H16	H17	H18	H19
経常収支比率（目標値）	103.0%	106.6%	104.0%	105.7%	105.0%
〃（実績値）	99.2%	101.0%	-	-	-
基金充当可能額（目標値）	30億円	20億円	11億円	15億円	12億円
〃（実績値）	20億円	14億円	-	-	-
財政規模 （公社への貸付金を除く）	387億円 （実績値）	383億円 （実績値）			360億円 （目標値）

（実績値は予算ベース）

3. アウトソーシング計画

（H15年度実施）

- ・クリーンセンター焼却炉運転（50%2班18人）
- ・市民サービスコーナー廃止
- ・校園務員配置見直し（2人が1人） メールチーム等設置
- ・学校給食業務委託（萱野小学校）

など

(H16年度実施)

- ・桜ヶ丘いこいの家の運営補助をNPOに委託
- ・病院医事会計業務の委託拡大 (5名)
- ・病院調理業務委託 (14名)
- ・市非常勤職員による理科実験助手実施の縮小 など

4 . 第 2 次 箕 面 市 職 員 定 員 適 正 化 計 画

	H 8	H 1 4	H 1 9
第 1 次 計 画	1 8 0 5 名	1 6 8 7 名 (9 0 名)	
(実 績)		1 6 6 6 名 (1 3 9 名)	
第 2 次 計 画		1 6 6 6 名	1 5 5 9 名 (1 0 7 名)

H 1 5 実 績 4 3 名 (現 在 1 6 2 3 名)

H 1 6 実 績 4 4 名 (現 在 1 5 7 9 名)

5 . 外 郭 団 体 等 の 改 革

- ・市の方針
 - * 団体経営の自主性・自律性の確立を図る。
 - * インセンティブが働き、職員の意識改革につながる財政支援をめざす。
 - * プロパー職員の人材育成・人事制度の確立を行う。
- ・ H 1 6 . 2 ~ 5 月 団体経営改革計画策定

6 . 構 造 改 革 の た め の 個 別 的 政 策 課 題

- ・コミュニティ施策の展開
- ・市民との情報共有化の推進 (HP の充実・行政評価の公開)
- ・地方分権時代にふさわしい組織づくり
 - * 政策法務能力の向上
- ・NPOとの協働の推進
 - * NPOとの協働に関するガイドライン策定
- ・各種団体関与の見直し
 - * 福祉団体、教育団体等で実施 (社会福祉協議会に団体事務を移管)
- ・サンプラザ活性化、箕面都市開発(株)のあり方
 - * 箕面都市開発(株)がサンプラザの空床対策など様々なまちづくり活動を展開

7 . 公 共 施 設 配 置 構 想 (素 案) の 見 直 し

- ・公共施設配置構想 の策定
- ・市保有遊休地の売却等

8 . 滞納整理の特別対策

- ・滞納対策推進本部会議設置
- ・滞納整理対策担当を設置

9 . 受益者負担の適正化

- ・適正な受益者負担のあり方を検討

10 . 人事・給与・研修制度改革

- ・目標管理制度の導入
- ・人財育成基本計画の策定に向け人事制度等検討委員会設置
- ・退職時特別昇給の廃止
- ・高齢職員の昇給制度見直し

11 . 組織活性化の諸方策

- ・組織・機構の見直しに着手
 - * 市民満足度の向上
 - * 自治体間競争に勝ち抜く組織経営を
 - * 施策評価とリンクした行政組織へ